



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所 上場取引所 東
 コード番号 3513 URL http://www.ik-felt.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)牛尾 雅孝
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員総務部長 (氏名)森下 一彦 (TEL)03(3816)1111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,912	△1.1	59	△58.2	89	△55.6	60	△44.8
2019年3月期第1四半期	2,945	3.8	142	81.5	201	99.4	110	220.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △116百万円 (-%) 2019年3月期第1四半期 12百万円 (△96.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	12.86	—
2019年3月期第1四半期	23.25	—

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	24,921	18,065	72.4
2019年3月期	25,624	18,435	71.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 18,050百万円 2019年3月期 18,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	30.00	—
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	30.00	—	35.00	65.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当30円 創立70周年記念配当5円

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。2019年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,040	△3.5	250	△42.8	280	△43.9	170	△46.4	35.77
通期	12,100	△2.1	420	△13.4	510	△16.5	290	△20.8	61.01

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期 1 Q	4,967,151株	2019年3月期	4,967,151株
2020年3月期 1 Q	285,041株	2019年3月期	214,073株
2020年3月期 1 Q	4,740,340株	2019年3月期 1 Q	4,753,755株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※当社は2018年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※当社は、前第2四半期連結会計期間より「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善等により緩やかな回復基調にあるものの、海外経済・政策の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界は、国内においては需要の縮小等により、依然として厳しい状況が継続しております。海外においてはアジア地域の経済成長や通販市場の拡大はあるものの、中国市場は環境規制による古紙輸入制限や米中貿易摩擦により、不安定な状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は2,912百万円（前年同期比1.1%減）となりました。損益の状況につきましては、売上高の減少に加え売上原価や販売費及び一般管理費の増加により、連結営業利益は59百万円（前年同期比58.2%減）、連結経常利益は89百万円（前年同期比55.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円（前年同期比44.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、厳しい市場環境が続く中、懸命な受注活動が奏功し、抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。輸出につきましては、抄紙用フェルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。この結果、売上高は2,054百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

(北米)

抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が減少したことにより、売上高は297百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

(欧州)

抄紙用フェルト、抄紙用ベルトともに販売数量が増加したことにより、売上高は334百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

(中国)

抄紙用ベルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が減少したことで、売上高は83百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

(タイ)

2018年7月に設立いたしましたICHIKAWA ASIA CO., LTD. が、東南アジアを中心に抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売活動を推進いたしました。この結果、売上高は16百万円となりました。

<工業用事業>

内需及び輸出ともに減少したことにより、売上高は126百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ702百万円減少し、24,921百万円となりました。これは主として現金及び預金が136百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が412百万円、投資有価証券が241百万円、建物及び構築物が102百万円、機械装置及び運搬具が92百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ332百万円減少し、6,856百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が79百万円、未払法人税等が85百万円、賞与引当金が148百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ369百万円減少し、18,065百万円となりました。これは主として自己株式が107百万円増加、その他有価証券評価差額金が166百万円、利益剰余金が84百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,248,553	4,384,884
受取手形及び売掛金	4,441,236	4,028,750
商品及び製品	1,946,068	1,914,403
仕掛品	903,713	898,855
原材料及び貯蔵品	503,311	501,539
その他	125,259	126,564
貸倒引当金	△516	△490
流動資産合計	12,167,626	11,854,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,882,127	4,779,492
機械装置及び運搬具(純額)	2,072,563	1,980,008
工具、器具及び備品(純額)	105,706	97,107
土地	1,807,998	1,807,998
リース資産(純額)	120,354	129,361
建設仮勘定	324,164	398,718
有形固定資産合計	9,312,915	9,192,686
無形固定資産		
投資その他の資産	201,858	191,844
投資有価証券	3,855,898	3,614,321
繰延税金資産	42,547	24,870
その他	92,378	92,240
貸倒引当金	△49,182	△49,202
投資その他の資産合計	3,941,641	3,682,230
固定資産合計	13,456,415	13,066,761
資産合計	25,624,042	24,921,269

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	534,309	454,694
短期借入金	860,000	860,000
リース債務	51,739	60,981
未払法人税等	121,317	36,171
賞与引当金	309,375	161,173
役員賞与引当金	30,048	30,048
その他	1,182,317	1,171,408
流動負債合計	3,089,106	2,774,476
固定負債		
リース債務	150,928	147,450
繰延税金負債	752,409	704,763
役員株式給付引当金	16,240	21,653
退職給付に係る負債	3,113,044	3,131,720
その他	67,267	75,960
固定負債合計	4,099,890	4,081,549
負債合計	7,188,997	6,856,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,333,238	2,333,238
利益剰余金	11,739,959	11,655,444
自己株式	△360,484	△467,985
株主資本合計	17,307,516	17,115,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,245,637	1,079,090
為替換算調整勘定	△32,132	△59,054
退職給付に係る調整累計額	△100,425	△84,824
その他の包括利益累計額合計	1,113,079	935,210
非支配株主持分	14,448	14,531
純資産合計	18,435,045	18,065,243
負債純資産合計	25,624,042	24,921,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,945,749	2,912,555
売上原価	1,766,654	1,809,160
売上総利益	1,179,095	1,103,394
販売費及び一般管理費	1,036,672	1,043,878
営業利益	142,422	59,516
営業外収益		
受取配当金	44,526	50,358
為替差益	17,790	-
その他	13,565	15,525
営業外収益合計	75,882	65,884
営業外費用		
支払利息	3,395	3,269
為替差損	-	20,974
訴訟関連費用	6,557	2,354
その他	7,144	9,534
営業外費用合計	17,098	36,132
経常利益	201,206	89,268
特別利益		
投資有価証券売却益	-	30,431
特別利益合計	-	30,431
特別損失		
減損損失	-	2,278
ゴルフ会員権評価損	4,595	-
特別損失合計	4,595	2,278
税金等調整前四半期純利益	196,611	117,421
法人税、住民税及び事業税	13,388	17,758
法人税等調整額	72,684	38,323
法人税等合計	86,072	56,082
四半期純利益	110,538	61,339
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	358
親会社株主に帰属する四半期純利益	110,538	60,981

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	110,538	61,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△131,960	△166,547
為替換算調整勘定	17,789	△26,839
退職給付に係る調整額	16,130	15,600
その他の包括利益合計	△98,040	△177,785
四半期包括利益	12,498	△116,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,498	△116,886
非支配株主に係る四半期包括利益	-	440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,091,490	315,726	270,312	124,904	—	143,315	2,945,749	—	2,945,749
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	450,378	—	—	80,151	—	4,255	534,784	△534,784	—
計	2,541,868	315,726	270,312	205,055	—	147,571	3,480,534	△534,784	2,945,749
セグメント利益又 は損失(△)	369,499	6,278	△13,214	16,899	—	18,925	398,389	△255,967	142,422

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△255,967千円には、セグメント間消去441千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△402,142千円、棚卸資産の調整額135,348千円、為替レート差額7,262千円、貸倒引当金の修正等3,121千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
1,571,954	291,632	220,589	468,597	392,976	2,945,749

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,054,405	297,017	334,361	83,560	16,849	126,360	2,912,555	—	2,912,555
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	554,506	—	—	70,341	13,505	1,711	640,065	△640,065	—
計	2,608,911	297,017	334,361	153,902	30,355	128,072	3,552,620	△640,065	2,912,555
セグメント利益	450,847	6,250	14,178	3,466	5,034	15,366	495,144	△435,628	59,516

(注) 1 セグメント利益の調整額△435,628千円には、セグメント間消去33,884千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△394,470千円、棚卸資産の調整額△71,085千円、為替レート差額△5,814千円、貸倒引当金の修正等1,858千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位:千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
1,583,507	251,633	232,370	418,721	426,322	2,912,555

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は2019年5月31日開催の取締役会において会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。なお、当該自己株式の取得は、2019年7月11日をもって終了いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の実現と、資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため。

2. 取得に係る事項の内容

①取得する株式の種類	当社普通株式
②取得する株式の総数	200,000株(上限)
③取得期間	2019年6月3日～2019年9月30日
④取得価格の総額	300,000,000円
⑤取得の方法	信託方式による市場買付

3. 自己株式の取得結果

①取得した株式の種類	当社普通株式
②取得した株式の総数	111,100株(注)
③株式の取得価格の総額	192,567,400円(注)
④取得した株式の累計	182,000株
⑤株式の取得価格の累計	299,972,100円
⑥取得方法	信託方式による市場買付

(注) 2019年7月1日から2019年7月11日までの取得実績を記載しています。